

No. 44 2026年 9月 27 日		本 日 の 集 会			◇今週の説教要旨（三位一体後第十七主日礼拝） 説教『生かす水』ヨハネ福音書 4章7～15節 私たちは肉体の渇きを知っているが、神を慕う渇きはどうか。ローマ帝国によるキリスト教徒への迫害の時代、目に見えるキリストの働きかけを感じられず悩み苦しむ人たちが多くいた。そこでヨハネ福音書は聖霊の力が私たちに与えられているということ、神の啓示は救いであり永遠の命であることを折々で書き記し、人々を励ましている。今日の箇所では、神の賜物を「生ける水」と表現することで、それが私たちが生きる上で不可欠なものであることを示す。それなら私たちはそれを求め得なければならぬ。水のように湧き出る賜物は神を源流として溢れてくる。その賜物が私たちのもとへ流れ込んでくるようにイエスは私たちに働きかけてくださる。だから私たちはイエスと繋がっていることが欠かせない。イエスは単に群衆に向けて教えを説くだけでなく、社会から孤立した人や罪人さらにはユダヤ人と敵対していたサマリア人にも普遍的な愛を示される。複雑な事情から人目を避け真昼に水を汲みに来たサマリアの女の前にイエスはたった一人で疲れ果てた旅人の姿で出会われた。「水を飲ませてください」彼女は当時対立していたユダヤ人の男性からの突然の語り掛けに対して最初は警戒した。彼女にとって最大の関心事は、毎日人目を避けての過酷な水汲みという重労働だった。しかし、それは生存に不可欠だった。イエスが「決して渇かない水」と言ったとき、その言葉を聞いて彼女は喜ぶが、イエスの言葉の背後にある神の恵みを受け取る準備がなく、ただ誤解したからだった。社会から孤立し深い渇きと惨めさを抱えていたのに自らの魂の渇きに気付かない。神の恵みは自らの無力さ惨めさを知っている者にこそ豊に注がれる。そして神はそうにして救われた最も小さき者を時に最も力強い福音の器として用いられる。自らの魂の渇きに向き合い、イエスに繋がりと与えられる神の恵みを受け取る準備を整えてその水を待ち望む。イエスを信じるからこそ神から一方的に与えられる力を信じて待つことができる。それだけでいいのだ。
三位一体後 第十七主日 礼拝 説教『生かす水』 吉丸初美 師 司会 吉丸初美 さん 奏楽 自動演奏機 招詞 IIテモテ人への手紙 1 章7～10 主の祈り (5 6 4) 讃詠 5 4 6 交読詩編 詩 1 3 8 編 祈禱 讃美歌 21 - 4 5 1 使徒信條 (5 6 6) 聖書 ヨハネ福音書 4章7～15節 説教 (口語訳 140 頁、共同訳169頁)		★教会学校 午前9時45分 ★コーヒータイム 礼拝後～ 様々な思いを共有し、話し合いの時を持ちましょう。 ★「ささやかな食事会」を礼拝後12時頃～14時コーヒータイムの時行います。今月は「たこ焼きパーティ」です。是非ご参加ください。みんなで一緒にたこ焼きを作っておしゃべりをしましょう。 どなたでもお気軽にご参加ください。			
『生かす水』 祈禱 讃美歌 21 - 4 5 8 献金 感謝 報告 頌栄 5 4 3 祝禱 後奏		今週の集会/スケジュール ★聖書を読む会 9月29日(火) 10時30分～12時 創世記25章を読んでいきます。 ●めぐみ幼稚園礼拝 10月2日(金)10時30分～ 🔔 2026原爆ドーム前ハンドベル慰霊コンサート 10月3日(土) 10時～11時 場所:原爆ドーム前 めぐみ幼稚園の園児たちもハンドベルと歌で参加します。是非ご参加ください。			
次週礼拝(世界聖餐日主日礼拝) 説教『12歳のイエスさま』 ルカ福音書 2章 41～52節 招詞: IIコリント人への手紙 9章6～7節 交読詩編 6 5 編 讃美歌 546、21-194、21-395、539		次週以降のスケジュール等 ★10月定例教会役員会 10月4日(日) 13時～ ●めぐみ幼稚園礼拝 10月9日(金)10時30分～ \$ 広島キリスト教信徒会理事会 10月8日(木)10:30～ \$ 第11回 北村滋郎牧師支援コンサート 10月10日(土) 13時開場 13時30分開演 会場:広島流川教会 入場料無料 支援募金ご協力お願いします。 聖餐式をオープンで実施した北村牧師の教職籍をはく奪した教団執行部への抗議と処分撤回を求める支援行動です。 \$ 広島拘置所教誨奉仕 10月14日(水) 13:30～ 施設にある方の信仰生活を覚えてお祈り下さい。 \$ 広島キリスト教信徒会牛田墓苑合同礼拝 10月24日(土)10:30～ 牛田墓苑利用の教会の方々で合同礼拝をまもり、交流の時を持ちます。えうご参加！			
礼 拝 当 番 今週 27 日 司会 吉丸初美 さん 次週 4 日 司会 吉丸初美 さん 会堂清掃奉仕		先週の集会 教会学校 0 主日礼拝 2 8 10			